

くらし・社会

健康・医療

シリーズコラム

コロナの風

②1 出会いの喪失

新型コロナウイルスの蔓延から三度目の春を迎えました。桜は例年のように咲き、新緑はまぶしい、自然は変わらぬのだから感慨にふける一方で、人々の行動はすっかり変わってしまったと痛感します。

人から人への感染がもつとも心配されるため人と人の接触がかなり制限されてきました。本来なら会って話すところを電話やリモートに替える、飲み会や食事は控える、同窓会や忘年会はなし、など一気に直接の出会いの場が減少しました。加えてマスクの着用という「壁」もあります。仮に会っても印象は薄くなります。

こうした「出会いの喪失」によるストレスは、年齢に関係ないでしょう。これからは友人や知人を増やしていこうという学生や若い社会人にとっては、とくに高まっているようです。授業やサークル活動のなかで友情や恋愛関係が生まれるのは、自然なこと、そこからカップルも誕生してきたのですが、そうし

てしまっていますが、それは大なる誤解。私の知人のなかにもこうしたアプリを通じて「婚活」をしていることがわたり少々驚きました。

「出会いの喪失」が増えていると、目的は恋愛相手や結婚相手を探すためのもので、たいてい女性は会費無料で男性のみ月額数千円というのが相場です。

昭和に青春を送った世代からすると、誤解を恐れずに言えば「よほど出会いの機会が少ない人か、控えめな人が利用するんだらうな」と、思っ



20代の社会人としてバリバリ働いていて、社交的でもある女性ですが、出会いの場が限られているので婚活サイトを利用していていると言います。

アプリでは相手の写真

を見ることはできるし、もちろんマスク顔ではありません。オンラインで1対1の会話を相手の表情を見ながらできるといって、いまとなつては貴重な体験が複数の人とできるわけです。そして、話があえば実際に会ってみようということになります。

婚活業界調査組織「マリアージュ総研(結婚相談所比較ネット)」が行った、本気で結婚したいと考えている男女2000人へのアンケート調査によると、「コロナ禍で『結婚したい気持ちが強まった』と答えた人は約70%にのぼる」といいます。

この背景として「長期のステイホーム期間や同居家族以外での来店自粛

からだにやさしい料理 第38回

魚・海鮮を食べよう! ②

☆タラのアクアパッツァ☆

川崎協同病院 栄養科調理師 盛長義文

【材料】(2人分)

- ・タラ(切り身)..... 2切れ160g
- ・アサリ..... 100g
- ・ミニトマト..... 6個
- ・ブラックオリーブ(種なし)..... 8粒
- ・にんにく..... 1かけら
- ・オリーブオイル..... 大さじ1
- ・白ワイン..... 50cc
- ・水..... 150cc
- ・塩..... 小さじ5分の1(ひとつまみ)
- ・こしょう..... 少々
- ・パセリ(あればイタリアンパセリ)..... 適量

- 【作り方】**
- 1 アサリは砂抜きし、殻をこすり合わせて洗い水気をきる。
 - 2 ミニトマトのヘタを取り、にんにくはスライスする。
 - 3 タラはペーパーで水気を取り、皮目に切れ目を2本入れる。
 - 4 フライパンにオリーブオイルを入れて熱し、にんにくを入れて香りが立ったら、皮を下にしてタラを並べ、焼き色がついたら裏返す。
 - 5 ④に白ワインを加えアルコールをとばし、水、ミニトマト、ブラックオリーブを加え、煮立ったらフタをして、タラに火が通るまで弱火で5~6分煮る。
 - 6 ⑤にアサリを加え、口が開くまで4~5分加熱し、塩こしょうで味を整える。
 - 7 パセリをちらし、盛り付けて完成。

1人分 292kcal. タンパク質21g 塩分2.4g

♥一口メモ:ひと手間でオシャレなイタリアンができます。好みの魚でOK!。アサリは常温の塩水につけて、アルミホイルなどで上からおおい、1~2時間置くと砂がぬけます。

やさしい生命科学の歴史 人間の過去・現在・未来

第17回 物理学者による生命科学の研究



協同ふじさきクリニック 所長 桑島 政臣

これまで、生命について昔の人はどのように考えてきたかを述べてきました。そしてついに染色体、遺伝子とミクロの仕組みにたどりつきました。

生命科学の研究は、哲学→生物学(医学を含む)→化学→遺伝学の分野で展開されてきましたが、物理学も生命の謎に挑みはじめました。

1943年に理論物理学者であり量子力学の創始者の一人でもあるシュレーディンガー(1887-1961)がアイルランドのダブリンにある大学で「生命とは何か?」

という講演を行いました。一般向けに公開された3回にわたる講演会でしたが、400人を超す聴衆が熱心に聴講し、講演の内容は1944年に出

生命とは何か



が融合し、新しい「分子生物学」と言われる分野が中心となって発展するようになりました。

次回以降で述べますが、1953年に遺伝物質であるDNAの二重らせん構造がワトソン、クリックらによって解明されました。遺伝情報の解析には情報科学・情報工学も大きな役割を担うようになりました。

この原稿を準備している最中に、すごいニュースが報道されました。人の

の遺伝子全体が完全解読されたのです。2003年に国際チームが一部の解読に成功していましたが、この度60億(30億対)の文字配列がすべて解読されたのです。

この情報量の大きさは60億ビットすなわち0.75ギガバイトとなります。人間の遺伝情報はせいぜい1ギガバイト、小さなUSBにも満たないことがわかりました。

写真家はシュレーディンガーが、自身の講演をもとにまとめた「生命とは何か」(岩波文庫)の表紙。

ご存じですか?

無料低額診療事業

無料低額診療事業とは医療が必要であるにもかかわらず、医療費の支払いが困難な人に対し、医療費の減額や免除を行う制度です。

川崎医療生協の病院、診療所で相談を受け付けています。

※利用には所定の申請書による手続きが必要です。まずはご相談ください。

●問い合わせ
☎044-266-7532
健康まちづくり推進部



組合員の広場

多摩川健康ウォーキングを実施

大師地域の健康づくり委員会の主催で3月27日に「多摩川健康ウォーキング」を開催しました。六郷橋から約2時間かけて殿町第二公園（キングスカイフロント）までを歩く企画で、スタート地点は六郷橋ですが、途中に集合場所を4カ所設け、参加者それぞれの体力や住んでいる場所に合わせて、途中参加できるようにしたところ71人が参加しました。

殿町の河川敷に広がる桜はちょうど見ごろを迎えたところで、目的地の殿町第二公園で配られたお弁当もとても好評でした。今回のウォーキングは、現在大師地域の4カ所で開催している「ちよこつとウォーク&ストレッチ」の参加者や、新型コロナウイルスの影響でなかなか集まらない組合員が、みんなと気軽に楽しく運動できる機会を作ろうという主旨で企画されました。



青空の下、河川敷を歩いて

コーラスグループを継続していく

あさおコーラスミールは、あさお診療所（麻生区）ができて数年後の2001年に、当時の支部運営委員の阿部和子さんが、文化活動としてコーラスをやりたいという提案があり発足しました。当時のあさお診療所の山本博章所長、荒居正弘事務長、松本富江看護師長も参加して、組合員と一緒に毎週金曜日、診療所の2階にある組合員ルームで午後6時から8時の時間帯ではじめました。若い2人の

指導者のもと、団員9人でのスタートでした。介護老人保健施設・樹の丘で毎年行われる「樹の丘まつり」に参加し、2年おきに発表会を多摩市民館や麻生市民館の視聴覚室、和光大学ホリホールなどで行ってききました。

現在はコロナ禍で組合員ルームは使用できなくなり、練習場所を探すのに苦労しています。



樹の丘でまた歌えるようにがんばります

花きテーマに切り絵教室

3月17日、川崎医療生協本部会議室（川崎区藤崎）で、大島

支部主催の「切り絵教室」を開催しました。題材は「花」で、10人が参加。初心者も先生から「白い部分



満足いく作品が完成

御幸公園で梅見物とおしゃべり

3月14日、昨日はコロナ禍でできなかった支部のお楽しみ企画「梅を見る会」を行い、15人が参加しました。当日の朝、いきなりの雨でどうなるかと心配しましたが、集合時間になる頃には天気になり、今年最高の気温でとても気持ち良く、青空の

下で芝生にシートを敷きおしゃべりを楽しみました。久しぶりにみんなで楽しくおしゃべりすることができました。梅の花は散っていました。参加者全員が大変楽しんで、あつという間に予定の時間が過ぎてしまいました。



芝生のうで楽しいランチタイム

孤独死について学習会を開く

組合員の身近で起きた孤独死の事例を受けて、藤崎南支部と北支部が合同で3月14日に、川崎医療生協の八木美智子統括看護部長を講師に「孤独死（孤立死）について」の学習会を行いました。11人が参加しました。

学習会で学んだ内容を支部で具体化して、地域から孤独死をなくすための取り組みに力を入れていきたいと考えています。



地域から孤独死をなくしたいと話し合う

春の陽気に誘われ百草園で梅見

3月10日、多摩支部「みずき会」のハイキングを行い、京王

百草園に総勢7人で行きました。坂道が多いと聞いていたので、行きは聖蹟桜ヶ丘駅からタクシーで現地向かいました。門を入ってすぐのところにお休み所があったのでみんなで団子を食べ腹ごしらえをしてから園内をめぐる予定です。トコトコと坂道を行くと、紅梅・白梅がたくさん咲いていました。見晴らし台に行き、富士山を見ようとしたのですが、残念ながら春かすみのために見えませんでした。



紅梅・白梅たくさん咲いてました

歩こう！歩こう！南河原

南河原支部でウォーキング企画を実施しました。3月23日午後2時に幸区都町の南河原公園内こども文化センター前のベンチに集合、10人が参加しました。はじめに支部長持参の力セットテープでラジオ体操でウォーミングアップしてから歩きはじめました。公園内を2周したところで信号を渡って緑道公園（西側）に行きました。花々がいっぱい咲いていました。そこで細かく地面を這うような黄色い花を発見。菊咲立金花でした。

次回は歩き方の指導を健康運動指導士から受けられたいいねと話し合い解散しました。



おしゃべりしながらそれぞれのペースで

南河原支部 稲垣美恵子

組合員の広場

骨からその人の人生がみえる 原弘明医師が講義



骨から人生を話す原医師

川崎医療生協・

法人健康づくり委員会
協同病院整形外科
の原弘明医師を講師として第3回健康づくりセミナー「骨密度のはなし」を開催し、19人が参加しました。

講座の前に、あらかじめ4人のモニター

の骨密度を測定し、結果を原

医師が分析、「高

骨を丈夫にする効果的な

「ちよこつとウォークを、

高津支部の企画で3月11

からと睦子さんは言います。

小田急小田原線の「百合

江戸時代、江戸城の赤

冬場の晴天時には、30

大事」などの感想がありま

養成講座が

「林試の森公園」は、か

弘法松公園

王禅寺見晴らし公園

大八車の往来には、この峠

養成講座に参加

藤田洋子



養成講座の様子

私の住んでいる駅前周辺で

高津支部の企画で3月11

からと睦子さんは言います。

小田急小田原線の「百合

江戸時代、江戸城の赤

冬場の晴天時には、30

河津桜を見に 目黒の公園へ

高津支部小松和子



河津桜の公園で撮影された写真

からと睦子さんは言います。

小田急小田原線の「百合

冬場の晴天時には、30

組合員のお店

シリーズ18

花屋フローラ清花園 旭町店 (川崎区)



宮内睦子さん

川崎区旭町の「フローラ

ジメントも大変人気で、毎

前にも乳がんを患いました。

からと睦子さんは言います。

小田急小田原線の「百合

江戸時代、江戸城の赤

冬場の晴天時には、30

お店情報

フローラ清花園

旭町店

住所 川崎区旭町2-24-10

営業時間

午前10時半～午後6時

日曜定休

電話 044 (233) 8770



頂上にある30mの黒松

絶えない所

住宅地を眼下にし、急峻



晴天時には南アルプスまで見える

読者の広場

文化・地域

川崎ふらり文学日記

第91回

「細王舎」



2007年5月号から始まったのんびり隔月連載も15年を迎えました。初回に紹介した作品は麻生区古沢地区に伝わる「蚕の歌」でしたが、今回はこの歌を再紹介しながら、この地域にあった農機具会社の話をしたいと思います。

切に三〇とせ 盛んに蚕を養つて 人々富めるは 国の富 ころや おめでたや



細王舎跡地の祈念碑 (麻生区高石)

1888 (明治21)年に箕輪政次郎は彌から糸を巻き取る座繰機を製造する細王舎を現麻生区高石に設立しました。社名はこの箕輪夫妻が生まれた細山(現麻生区細山)と王禅寺(現麻生区王禅寺)をとって名付けたものでした。「蚕の歌」が歌われていた時期と細王舎が設立されたのは同時期で、きっと古沢地区の農家も細王舎製の座繰機を使いながら歌っていたでしょう。

戦後、細王舎が耕運機「メリーテラー」の販売を始めると全国に普及してきます。高度成長期に入ると大手企業の小松製作所と提携し、1967 (昭和42)年に小松部品に社名を変更し、その後高石の工場は閉鎖し拠点を移しました。その小松部品も再編を繰り返して現在はハスクバーナゼノア社となっています。

川崎市近代産業のはじまりとして1906 (明治39)年の明治製糖(現明治製菓)が挙げられますが、実はそれより以前に近代産業の礎が始まっており、細王舎はその一時代を切り拓いた産業遺産の一つと言えるでしょう。麻生区高石には細王舎跡地の記念碑が建てられています。

一つとせ 人々蚕を掃き立てて 飼いなされよ 親切に ころや 国のため 二つとせ 降るのも照るのもいとわずに 気候は火力で 手作りやんせ ころや加減して (中略) 二九とせ 国の富強を願うなら 蚕は無病に養えよ ころや 大

たがすぐく見晴らしもよく気持ちのよいきれいな橋です。スカイブリッジを渡り大師橋を渡って帰ってくるころやうど6キロほど。少し早歩きで1時間の散歩コースになりました。今では週に2回ほどですがアラフィフ夫婦のよい運動になります。

また細王舎ではこれまで農家の手作業だった縄をまく機械、桑の葉を刻

む機械、繭をつけマップシを織る機械などを売り出しました。中でも足踏み式の脱穀機は「ミノル式脱穀機」という名でヒットし、大正時代になると改良機が全国へ広がり、海を渡り東アジアまで使われる機械となりました。「稲田(ごも)風土記」(現多摩区麻生区周辺の子ども向け地域歴史書)にも繁盛していた細王舎について記載されており、当時小田急線も開業していない時代には貨物が送れる川崎駅や渋谷駅まで、毎日荷馬車に機械を積み運んでいたそうです。また川崎駅に向かった荷馬車は、帰りに京町(現川崎区京町)の運河へ寄り、工場を使う板を積んで帰ってきていました。当時は京町地区には全国からたくさん木材が集まっていたそうです。

とても残念でした。レジャー農園でのシイタケ狩りは、原木からシイタケを採る、ポキッとという感触がよかったです。結局シイタケを1キログラム買ってしまいました。あいにくの天気でした。

読者の声

戦争反対! 麻生区 岡野由美子(63) 戦争反対! 誰も幸せになれない! アラフィフの運動に

川崎区 岩本千賀子(62) 2月中旬に保護犬(トイプードル)2歳を迎えました。やっと3週間近くになります。まだまだおびえていて近づいてく

川崎区 山崎貴美子 4月4日、老人クラブの春の日帰り旅行「長瀬桜の名所めぐり」に参加しました。前日から雨で、桜のトンネルは歩くことができませんが、岩畳と楽しみにしていた法善寺の枝垂れ桜は、バスの中からの見学になり

川崎区 内山明子(57) コロナ禍でお出かけも自粛、仕事もさまざまなお家に何う仕事なので、

川崎区 筆本三希(46) 家から徒歩圏内に多摩川スカイブリッジが開通しました。開通前のイベントで3回ほど渡りまし

川崎区 岩本千賀子(62) 2月中旬に保護犬(トイプードル)2歳を迎えました。やっと3週間近くになります。まだまだおびえていて近づいてく

川崎区 山崎貴美子 4月4日、老人クラブの春の日帰り旅行「長瀬桜の名所めぐり」に参加しました。前日から雨で、桜のトンネルは歩くことができませんが、岩畳と楽しみにしていた法善寺の枝垂れ桜は、バスの中からの見学になり

川崎区 内山明子(57) コロナ禍でお出かけも自粛、仕事もさまざまなお家に何う仕事なので、

川崎区 筆本三希(46) 家から徒歩圏内に多摩川スカイブリッジが開通しました。開通前のイベントで3回ほど渡りまし

班会日誌

3月度 26支部 93班 547人

Table with 4 columns: Branch Name, Activity, Date, and Participants. Lists various activities like 'Handmade Paper', 'Spring Day Trip', 'Sake Tasting', etc., across different branches.

「みんなが楽しい班会」3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを利用して、楽しい班会をひらきましょう。

読者の広場

ダメだこりゃ! (167) おたふく



コロナが終息したら行きたい旅①

本紙2月、3月号で「コロナが終息したらどこに行きたいですか、教えてください」の呼びかけに読者から届きました。



三姉妹で鬼怒川温泉へ
幸区 根津美枝子
私は末っ子で一番上の姉とは一回りも違うので、昔の話で私に知らないうことを聞いてみたいし、何度も温泉に入りのんびりしたいですね。

お出かけしたい
多摩区 立木道子
小学校入学前の春休みには孫と一緒に福島の新モフィラとハワイアンセンターに行くために茨城県五浦観光ホテルを予約しましたが、キャンセルしました。近いうちに是非

自分時間
川崎区 小笠原あゆみ
この3年間海外旅行ができてない！毎日仕事と介護と家族の世話で年に一度の海外旅行が唯一の自時間であったのにコロナの影響でなくなりました。少しづつ緩まいました。少しずつ緩和されつつありますが、まだ1日前のPCR(料金高い)、(VISA申請)など壁があります。以前のように自由に行ける日は来るのでしょうか。ネット検索で妄想海外旅行をしている毎口です。

早く実現したい
川崎区 大澤孝次
妻が退職して2年、退職と同時にコロナで自粛生活の中、夫婦そろって出かけられませんか。退職したらゆっくり海外に行きたいと思っています。先が見えず世界地図を見て妄想しています。早く実現したいです、体力は待ってられません。

川崎医療生協の新しい職員にも聞きました
現状を考慮して中止にした卒業旅行に友人と行きたいという人が何人もいました。海外では「フィリピンでサウナめぐり」「ドイツで子どもにおもちゃを買う」「ハワイに行きたい」など、国内ではUSJや沖縄、北海道が人気で、「金沢で金箔が食べたい」という人もいました。

みんな下川柳

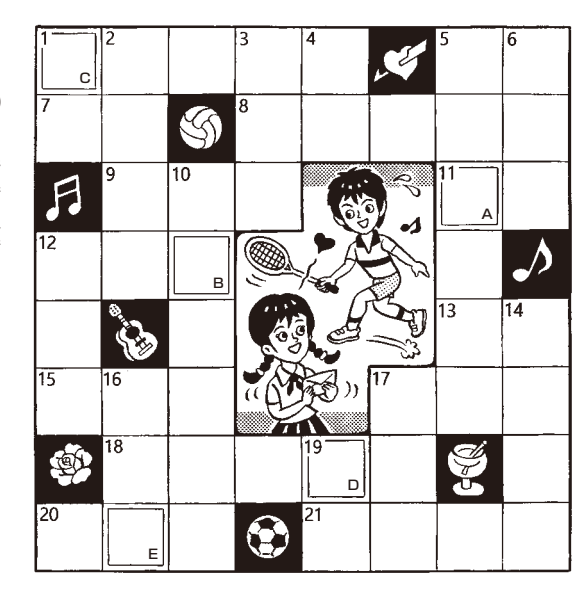
- 難民の姿悲しいウクライナ
ひきこもりピアノ上達コロナの禍
亡き母の推しケアマネを指名する
川柳の友逝き淋し102才で
春先の立居振舞きこちない
メール無し入院慣れか我が女房
駅構内ごみ拾いしてお手伝い
近頃はペランダで泳ぐこいのぼり
川柳は「聞く力」より「書く力」
もういいや今朝もめざめてまあだだよ
- 幸区 長澤昭子
中原区 松本良江
川崎区 乾克子(83)
川崎区 遊佐三子(93)
川崎区 田中祥悟(72)
川崎区 かまじい
川崎区 高橋佳子(81)
川崎区 草野みつ子
宮前区 佐藤寛(85)
麻生区 萩原徳枝(83)

編集部よりひとこと
みなさんからのオリジナル川柳をおまちしています
乾さん、ケアマネも親子二代の付き合いになる、長寿社会ですね。

クロスワードパズルの余白に書かれた「内容」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください

第31回

《解き方》イラストをヒントにして、二重ワクの5文字をうまく並べてできる言葉は？



メールでの送付先 machizukuri@kawaikyo.or.jp

- ① 手
② 南米の伝説の都「エル・ドラード」。和訳は○○○郷
③ 自己中心です。○○○引水
④ ライフックの別名
⑤ 学生や生徒が着用します
⑥ 薬師如来が曲げているので○○○指と呼ばれるとか
⑦ しまなみ海道は○○○○○○有名
⑧ ○○○○○で有名
⑨ 漫画「タッチ」の浅倉オーストラ
⑩ リア最大の都市
⑪ 粘土を焼いて作った円管
⑫ あなたが好きです
⑬ 裏切者の代名詞といえ

タテのカギ
① 千潮の浅瀬
② 花びらの外側にありま
③ 配○○、○○日、○○
④ 豪華でぜいたくの意
⑤ DXと略することも

ヨコのカギ
⑥ 見込み違い
⑦ 春の七草の一つ
⑧ 米軍新基地建設反対は
⑨ 沖縄の○○○です
⑩ メロディーをこうも言
⑪ います
⑫ こどもの日の前日は○
⑬ ○○○の日です
⑭ 国の領土
⑮ 大勢の○○○○○が集

3月号の答えは「ギンセカイ」でした。応募者は234人(正解は233人)。
正解者の内訳は川崎区132人・幸区8人・中原区17人・高津区19人・宮前区8人・多摩区24人・麻生区18人・市7人です。

編集委員会で抽選の結果、当選者には図書カードをお送りしました。

中山美帆 (川崎区)
川口里美 (川崎区)
立元三恵子 (川崎区)
石川昭三 (川崎区)
梶川かおる (川崎区)
比嘉美恵子 (川崎区)
伊藤愛子 (川崎区)
三井明子 (川崎区)

解答と当選者
宮崎英一 (川崎区)
塚本勢登子 (川崎区)
藤原晋一 (幸区)
白岩律子 (中原区)
中村歌子 (高津区)
齋藤由美 (高津区)
清水美恵子 (宮前区)
松村栄子 (多摩区)
野中富士枝 (多摩区)
藤田康代 (麻生区)
川俣美代子 (麻生区)

煙中結衣 (市外) <敬省略>
ひきつづき旅のお便りもお待ちしています

応募要項
パズルの答えと川柳は、ハガキで左記までお送り下さい。郵便番号、住所、氏名、電話番号とよろしければ年齢を記入して下さい。メールでの応募もお待ちしています。送付先のアドレスは解答枠の下をご覧ください。
アドレスが変更になっ

20人に図書カードをお贈りします(連続10回当選しなかつた方にも贈呈します)。締切りは6月25日、発表は8月号紙面に掲載します。
《送り先》
〒210-0804
川崎区藤崎4-21-2
川崎医療生協本部
編集委員会

私の戦争体験 93



伝えたい思い
大貫 和子 89歳 (高津区在住)
この目で見た原爆の光



私が生まれたのは1932年。この年満州国建設が宣言され、警視庁に特別高等警察が設置されました。私は逗子に住んでおり、母は婦人の友の会のバザーなどに大忙しで「海ゆかば」が流行りだした頃でした。

家の電灯には黒い覆いがされ、各戸には日の丸の旗がかかげられ千人針や慰問袋がつくられ出征兵士を送っていました。

小学校2年のころに中耳炎治療のために横須賀へ通院していました。横須賀線が逗子駅を出て田浦に近くと港湾側の窓のようい戸を下げるよう車内放送が流れ、乗客はだまって下ろしていたことが思い出されます。軍港を見せないようにお互いを監視していたので

す。この頃の遊びは戦争ごっこで男の子も女の子も棒をもって原っぱを走り回っていました。看護婦さんのまねっこもしていました。

小学4年で「国民学校」となり友達と海軍病院へ慰問活動が始まり、米・みそ・醤油などは切符制度となり、学校の音楽は敵性語のドレミをハニホトと変えていました。「パーマネントはやめましょう」「贅沢は敵だ」の看板が目立ち、仲良し三姉妹の末の子はクリスチャンだとのいやがらせで天然パーマを坊主にされました。「一億一心」「撃ちてしまん」という標語が掲げられていました。



父母と上二人の兄弟と

という作文を書きました。が、私は「特攻隊員の母になる」と題して書いた軍国少女になっていました。その後、広島立真第一

の門に国旗を立て、お寺の鐘の供出、親たちも指輪や帯留の台を供出し隣組の活動が活発になりました。大詔奉戴の毎月8日はお互いの監視活動が強まった時代でした。庭には防空壕を作り、家庭菜園を作り鶏を飼い野草も食べました。灯火管制が厳しくなり代用品が増え毎日防空避難訓練を組んで山へ松根油を取りに行

き、帰校時は「歩調を取れ」の号令で学校へ入りました。空襲で友が犠牲に

児童の縁故疎開が始まり、私は広島県江田島の従道国民学校へ転校し、手旗信号、モールス信号の訓練を受けました。体操・水泳・短棒投げ・鉄棒などに励み、女学校入試の課題が教育勅語の暗記でした。国民学校卒業に向けて「私の将来」

7月1日深夜に呉の大空襲があり市内は焼け野原になりました。私は自宅近くの横穴壕で助かりました。が、横穴壕に避難した友人たちが炎と煙で犠牲になりました。毎日学校の焼け跡片付けと防空壕への避難が日常化していました。

高等女学校に入学し、自宅から小用港・呉港・学校間と片道1時間半かけて船で通学することになりました。2年以上の生徒は学徒動員で軍需工場へ、一年生は援農作業や製菓工場の手伝いもしました。この頃には空襲も多くなり横穴の防空壕への避難が増えました。空襲が解除されるまで外に出ることができず酸欠でローソクが消えるほどでした。

そしてあの8月6日、呉へ着いたが空襲警報発令中だったので下船せず江田島へ引き返しましたが、空襲警報が解除され再び呉港へ向かう途中で原爆が投下されたのです。上空にはB29が飛び、ピカッと光と爆風が。何事かとデッキに出ると広島方面にあのきのこ雲が見えました。覆いかぶさってくるような入道雲、振り返りふりかえり家へ駆け戻りました。船の甲板にいた土官が「特殊爆弾だ」と言っていたのを覚えていま

す。私たちは爆心地から16・5キロの地点でした。その時学校では朝礼中で金粉のような幕に一瞬覆われみんなは横穴壕へ走ったと聞きました。

戦後、米軍は校庭にいた生徒の中から何人かを定期的にジープで迎えに来て検査をしていました。モルモットにされているみたいだと当人たちは言っていました。爆心地からの距離で被爆の状況を調査していたのです。

呉の波止場には被災遺児がたくさんおり、兵学校の官舎はすぐに立ち退きになりました。私は佐賀県の小城町の父の実家に一人疎開しました。被災遺児たちはどんな人生を送ったか今も気になります。

今、ウクライナの戦場の報道を見て、私も子どもの頃ずつと戦争だったことを思い出していました。ウクライナに一刻も早く平和を！

今、ウクライナの戦場の報道を見て、私も子どもの頃ずつと戦争だったことを思い出していました。ウクライナに一刻も早く平和を！

今、ウクライナの戦場の報道を見て、私も子どもの頃ずつと戦争だったことを思い出していました。ウクライナに一刻も早く平和を！



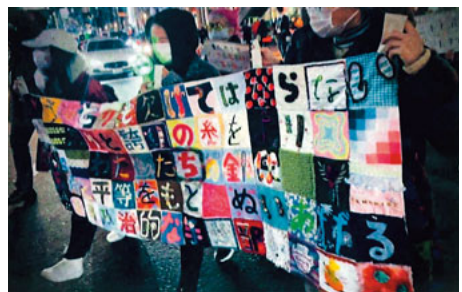
政治的な手芸部 2021

男女の賃金格差。多数の女性が担う非正規労働と家庭内ケア。性暴力とセカンドレイプ。生理用品や避妊の選択肢を安全・安価に入手できない状況。いまだ実現しない選択的夫婦別姓。

政治的な手芸部 2021

ジェンダー平等を掲げ、ひと針、ひと針が主張するフォトブック

毎年国際女性デーの日に行われる「ウイメンズマーチ東京」は、ジェンダーに基づく暴力・差別に反対を掲げて東京の街を歩く意思表示の行動で、本書「政治的な手芸部2021」は、このデモで掲げるバナー(横断幕)製作のプロジェクト、



パーツが組み合わさってできた横断幕

「政治的な手芸部」の2021年の活動記録です。本の扉を開けると、ルーツやジェンダー・アイデン

ティティ、セクシャリティ、年齢も生き方も異なる67人が手仕事でつくった作品(パーツ)をひとつにつなげ、「もうひとりも欠けてはならない 怒りと誇りの糸をより わたしたちの針は 正義と平等をもとめぬいあげる」とのメッセージに仕上げたことが、バナーの写真とともに紹介されています。巻末ではプロジェクトのきっかけなどが紹介されています。

とする意志が伝わります。手芸が、人に思いを伝え、連帯をはぐくみ、社会を告発する力となり、また、ジェンダー平等を求める人々の熱意が、本書を通して多くの人に伝わり、自分なりのかかり方で行動する人が増えてくることが期待されます。

政治的な手芸部2021 (15cm x 15cm / 144ページ / 税込2090円)
本書は「政治的な手芸部」の刊行物(Zine)で、一般書籍とは異なります。ネットで取扱われる通販サイトを検索してください。
問い合わせ先 政治的な手芸部 E-mail shugeibu@gmail.com
編集委員 木下隆成

平和をきづく市民のつどい
6月5日(日) 13時から(開場12時半)
会場/川崎市平和館(川崎市中原平和公園内)
参加費 無料
舞台でのプログラム
●13時~
・開会あいさつ
・団体アピール
・しろたにまもるとゴローちゃん 腹話術による「40年を迎えた平和のつどい」
●13時半~
・記念講演「檻の中のライオン」
講師: 椋 大樹 (はんどう たいき) 弁護士
憲法を「檻」の権力を「ライオン」にたとえ、パペットを使って絶妙なテンポで解説する日本一わかりやすい憲法のお話です。
・集会アピール採択
・閉会あいさつ
【主催】川崎市核兵器廃絶平和都市宣言40周年記念「平和をきづく市民のつどい」実行委員会
【後援】川崎市、川崎市教育委員会
参加希望は以下へご連絡ください。
・メールはnshibata@c02.itscom.net 柴田へ
・携帯は080-3461-4003 田辺まで